

シラバス

教科名	福祉	科目名	生活支援技術			令和3(2021) 年 4 月 23 日 作成
担当教員名	東嵩西優一／請盛亜季／眞榮城美由紀／田中見栄晴／諸見里安奈					
対象学科等	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業期間	
総合・福祉サービス系列	3	系列 必	履修	4	通年	
目標	1. 自立を尊重した生活を支援するための介護の役割を理解させる。 2. 基礎的な介護の知識と技術を習得させる。 3. 場面に応じて適切かつ安全に支援できる能力と態度を育てる。					
授業概要 方針 履修上の注意	1. 生活を支援することの手段として介護があることを主体的に理解できるようにする。 2. 教科書の専門用語等の理解のために年10回の小テストを実施する。 3. アセスメントや介護過程への理解のために実習やグループワークを行う。					
評価方法	各定期テスト(毎期中間(10%)、期末(10%)) 小テスト(10%) グループワーク、実習での発表(15%)、意欲・態度等の総合評価(15%)					
教科書・教材	『生活支援技術』(実教出版) 教員作成資料(パワーポイント、学習プリント等)					
参考図書	『見て覚える！介護福祉士国試ナビ2020』中央法規 『疾病の理解』MEDIC MEDIA 『介護福祉士実務者研修テキスト』中央法規					
関連科目	「介護過程」「介護福祉基礎」「介護実習」「こころとからだの理解」					
授業計画						
授業項目	時間	授業内容				
第1章 生活支援とは何か	16	第1節 生活を理解する視点				
	16	第2節 生活支援の基本的な考え方				
	20	第3節 生活支援と介護予防				
	20	第4節 生活支援とリハビリテーション				
	20	第5節 生活支援と福祉用具の活用				
第2章 居住環境の整備	16	第1節 生活支援における居住環境整備の意義と目的				
	16	第2節 安心して快適な生活の場づくり				
	16	第3節 他職種の役割と協働				
学習時間合計	140					